

サウナワックス塗装

サウナの改造は、自分でできる比較的簡単で手頃な改造です。サウナを塗装する際に考慮すべきヒントとどのように実行するかを紹介します。

あなたのサウナが伝統的な外観で、少しのリフレッシュが必要な場合、答えは調色した SUPI サウナワックスです。ベンチや壁を新しい半透明カラーでワックス塗装することは、週末に完了できる簡単で手ごろな模様替えです。



ビフォア



アフター

参考動画：

https://youtu.be/hBLE_CI9I4E

サウナをワックス塗装するときに考慮すべきことは？

サウナのベンチと壁の木材の現在の色によって、最終的な外観が決まります。最初にテスト塗装をする価値はあります。SUPI サウナワックスの小さい缶で、目立たない部分、例えばベンチの下など、を塗装し、どのような色となるか確認します。異なる木材では、同じ色でも違って見えます。通常、安全策は、実際の木よりも暗めの色を選択することです。

SUPI サウナワックスは、水性の保護仕上げです。3色の標準色：ブラック、ホワイト、グレーがあります。また内装用のカラーにも調色可能です。

ワックス塗装方法



準備

施工具と材料を揃えます：SUPI サウナワックス、刷毛、床を保護するための保護ペーパー、マスキングテープ。周囲を保護します。ベンチが取り外し可能ならば、サウナ室外でベンチを塗装し、ベンチが無い状態で壁を塗装します。また、ベンチをそのままにしてビニールでカバーし、先に壁を塗装することもできます。

テスト

SUPI サウナワックスを目立たない場所で試し塗ります。木の色によって塗装された色は変化することがあります。





クリーニングとサンディング

Supi Saunapesu を使用して、ベンチと壁を洗います。手を保護するためにゴム手袋を使用してください。特に以前の塗膜が残っている場合は、研磨パッドやブラシを使用し作業します。全ての表面をすすぎ完全に乾燥させます。表面に木のささくれが出ている場合は、目の細かいサンドペーパーで研磨してください。サンディングによる削りカスを全てブラシで取り除きます。

重要な注意事項：汚れが溜まっている古いサウナの場合、このクリーニングの工程は事前に行う必要があります。表面から汚れを全てしっかりと落としサウナを適切に加熱します。ワックス塗装の前日に乾燥させます。

ワックス塗装

SUPI サウナワックスで表面を 1 回塗装します。刷毛かスポンジ刷毛を使用してください。一度に 1～2 枚のパネルを木目に沿って長いストロークで塗装します。

塗装中また塗装後の十分な換気も行ってください。



乾燥と2回目塗装

ワックスは翌日まで乾かしてください。必要に応じて、適度な厚さのワックスをもう一度塗ります。特にベンチではワックスを厚く塗らないようにしてください。ワックスを厚く塗ると、サウナ使用時にベンチが通常よりも熱く感じる場合があります。



塗装後にサウナを使用開始する前には、空のサウナを1～2回運転して温めてください。



本和訳は、便宜のために作成された英語/フィンランド語版原本の非公式訳の概要説明です。原本と本和訳の間に齟齬がある場合、原本が優先します。